

令和5年度第1回
教科用図書第3採択地区教育委員会協議会議事録

日時：令和5年6月9日（金）13:30～14:15

会場：檜山合同庁舎 301会議室

1 挨拶

檜山管内教育委員会連絡協議会教育長部会長 矢代教育長（上ノ国町教育委員会）

2 議長選出

檜山管内教育委員会連絡協議会教育長部会 中山教育長（今金町教育委員会）

3 協議

(1) 教科用図書第3採択地区教育委員会協議会規約について

提案する規約は、協議会の目的、名称、協議会を設ける町の教育委員会、組織、運営、会議、選定した教科用図書の通知、調査委員会、議事録及び資料の公表、経費、事務局、会長への委任事項から構成され、これまでの規約と変更はないことを説明。

－ 協議の上、決定 －

(2) 協議会の会長、副会長の選出について

会 長：教育長部会部会長 矢代教育長（上ノ国町教育委員会）

副会長：教育長部会副部会長 鈴木教育長（厚沢部町教育委員会）

－ 協議の上、決定 －

(3) 事務局長の委嘱について

事務局長：出崎教育長（江差町教育委員会）

（併せて、事務局長の所属する江差町教育委員会に、事務局を置く）

－ 協議の上、承認 －

(4) 教科用図書第3採択地区調査委員会規則について

①調査委員の役割について

種目ごとの教科用図書に関する専門的な調査研究を行い、その結果を協議会に報告すること。

②委員について

委員の定数は、40名から80名程度とされており、採択地区内の公立小学校の校長、教頭、主幹教諭及び教諭、町教育委員会の指導主事、その他学校教育に関し専門的知識を有する職員、採択地区内の学識経験者及び保護者から委嘱すること。

採択に利害関係を有する者については委員となることはできず、また直接の利害関係を有しないまでも、個別の意見聴取を受け、著作・編集活動に一定の協力を行うなど、特定の教科発行者と関係を有する者は、委員なれないこと。

調査委員会の会長については、協議会の会長が、委員から指名すること。

③小委員会について

小委員会を構成すること。

委員長は委員の互選とすること。

委員長は調査研究の結果を文書で会長に報告すること。

以上について説明。

－ 協議の上、決定 －

(5) 調査委員会の構成について

規則第3条第1項第1号に定める委員46名と、第2号に定める委員12名の計58名とし、各町教育委員会において調査委員候補を決定し、事務局へ推薦することを提案。

－ 協議の上、決定 －

(6) 協議会の予算について

令和5年度予算については、昨年町村会に対し義務外負担金を申請し、申請額どおり交付決定を受けていることを説明し、申請に基づく予算案であることを説明。

－ 協議の上、承認 －

(7) 採択業務の日程について

第2回協議会	6月28日(水)	江差町役場
第1回調査委員会	7月5日(水)	江差町文化会館
第2回調査委員会	8月4日(木)、5日(金)	江差町文化会館
第3回協議会	8月中旬	江差町役場

以上の日程とし、決定次第通知することとする。

また、調査委員会の委員名については、採択終了後まで外部に漏れることの無いようにすること。

なお、会議にあたっては遠方者の負担を考慮しZ o o mによるリモート開催も予定していること。

－ 協議の上、承認 －

4 閉 会

令和5年度第2回
教科用図書第3採択地区教育委員会協議会議事録

日時：令和5年6月28日（水）10:00～10:30

会場：江差町役場2階 庁内会議室

1 挨拶

教科用図書第3採択地区教育委員会協議会長 矢代教育長（上ノ国町教育委員会）

2 協議

(1) 調査委員の委嘱について

第1回協議会において各町教育委員会に推薦をお願いし、推薦のあった調査委員について、委嘱を行うことを提案。

－ 協議の上、決定 －

(2) 情報開示について

①情報開示の時期について

各町教育委員会において採択が議決された後、開示の時期を統一して行う。

②開示する内容について

- ・採択教科書名、採択理由
- ・協議会委員名簿
- ・協議会議事録
- ・調査委員名簿
- ・報告書

③開示の方法について

各町教育委員会に閲覧簿を備え付け、閲覧の申し出があった場合、情報公開条例の手続きを経ることなく閲覧させること。また、開示を行っていることについて、町ホームページに掲載するなど、積極的に広報活動を行うこと。

採択内容について説明を求められた場合は、開示資料に基づき回答し、回答できない内容の場合は事務局へ連絡すること。

以上について説明。

－ 協議の上、承認 －

(3) その他 今後の採択業務の日程について

第1回調査委員会 7月 5日（水） 江差町文化会館

第2回調査委員会 8月 4日（木）、5日（金）

江差町立南が丘小学校

第3回協議会 8月中旬 江差町役場

以上の日程とし、決定次第通知することとする。

－ 協議の上、承認 －

3 閉 会

令和5年度第3回
教科用図書第3採択地区教育委員会協議会議事録

日時：令和5年8月7日（月）13:30～16:00

会場：江差町役場3階 第2委員会室

1 挨拶

教科用図書第3採択地区教育委員会協議会長 矢代教育長（上ノ国町教育委員会）

2 議事進行について

調査委員会会長からの報告の後、各種目の採択協議に入る。各小委員会の委員長（代理を含む）より、今回の調査研究の対象となった小学校用教科用図書について、調査研究の結果報告及び質疑応答を行い、委員長退室後、採択協議を行う。

採択協議は、最初に幅広い観点からの感想等、続いて意見をいただき、最後に、総合的に勘案して1者を採択する。

採択順は、「国語・書写」「算数」「理科」「図画工作」「社会・地図」「生活」「家庭」「保健」「外国語」「音楽」「道徳」「附則9条図書」の順で行う。

以上について説明。

3 調査委員会会長の報告について

調査委員会会長が入室、調査研究の経緯について報告を行い、協議会会長へ報告書を提出し退室した。

4 採択協議について

(1) 国語・書写

「国語・書写」については小委員会委員長がまとめて報告した後、質疑応答、協議、採決することについて説明。

《小委員会委員長報告》

○浅沼小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答（国語・書写）》

○品野委員（乙部町教育長）

児童が自ら課題に取り組み、主体的に学習に取り組めるような工夫について、特に、話題に上がった教科書はありましたか。

○浅沼小委員会委員長

各者とも学習課題や言語活動を明示するなど、児童の主体的な学習を促すような工夫がなされていました。

特に東京書籍においては、児童の興味・関心を高めるデジタル教材が豊富に用意されている印象を受けました。

○小板橋委員（せたな町教育長）

全者を通して、特徴的な内容は何か。

○浅沼小委員会委員長

各者とも児童の個別最適な学びを実現するため、1人1台端末の活用につなげる工夫がなされています。

○中山委員（今金町教育長）

QRコードについて特徴的なことはありますか。

○浅沼小委員会委員長

各者とも1人1台端末の活用を意識して、二次元コードが多く掲載されており、資料画像等の活用が出来るよう便宜が図られています。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議（国語）》

○中山委員（今金町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編集されていると感じます。

○鈴木委員（厚沢部町教育長）

各者とも、国語で求められている言語活動の充実について、工夫されていることが確認できました。

○新谷委員（奥尻町教育長）

相手意識や目的意識を明確にするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている教育出版がふさわしいと感じます。

○出崎委員（江差町教育長）

子どもたちの学力と実態を考えると、子どもたちが学習を進めるうえで児童の学習意欲を高める工夫がされている教育出版がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、国語については、児童の学習意欲を高める工夫がされている教育出版と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

《採択協議（書写）》

○小板橋委員（せたな町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編集されていると感じます。

○品野委員（乙部町教育長）

各者とも、書写で求められている筆記用具の正しい使い方や文字の大きさ、配列などに注意して書くことについて工夫されていることが確認できました。

○中山委員（今金町教育長）

国語や他教科における学習と関連を図った教材を掲載するなど、子どもたちの学習意欲を高める

工夫に特色がある教育出版がふさわしいと感じます。

○新谷委員（奥尻町教育長）

児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がされている教育出版がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、書写については、子どもたちが主体的な学習を進めるための工夫がされている教育出版と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(2) 算数

《小委員会委員長報告》

○久慈小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○小板橋委員（せたな町教育長）

全者を通して特徴的な内容はありますか。

○久慈小委員会委員長

全ての教科書においてGIGAスクール構想の推進に向け、ICT機器とともに利活用できるデジタルコンテンツが豊富になっている等の話題も出されていきました。

○中山委員（今金町教育長）

SDGsやLGBTQにかかわる教材はありましたか。

○久慈小委員会委員長

SDGsは各者で取り扱われていますが、特に東京書籍や啓林館では、高学年中心にみられました。

LGBTQについては、問題文設定の中に男女格差がみられなくするような、工夫が各者見られております。

○品野委員（乙部町教育長）

教科書採択では、教科書に北海道に関することがどのように記述されているかということが重要です。北海道に関する記述については、どのように扱われていますか。

○久慈小委員会委員長

各者とも扱っていますが、特に多いのが、東京書籍、学校図書、教育出版、啓林館の4者です。道南地方に関する扱いでは、東京書籍と啓林館において確認することができました。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議》

○品野委員（乙部町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編集されていると感じます。

○鈴木委員（厚沢部町教育長）

各者、算数活動の一層の充実に向けた工夫がされていることが確認できました。

○新谷委員（奥尻町教育長）

主体的・対話的で深い学びを実現するため、問題解決型の授業を想定した構成と展開になっている東京書籍がふさわしいと感じます。

○出崎委員（江差町教育長）

北海道に関する具体的な教材や資料などを多く扱い、児童の興味・関心を高めることができる東京書籍がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、算数については、問題解決型の授業を展開して児童自ら考える力をつけること、また地域の教材・資料が多く扱われ児童の興味・関心を高めることができる東京書籍と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(3) 理科

《小委員会委員長報告》

○鎌田小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○中山委員（今金町教育長）

教科書採択では、教科書に北海道に関することがどのように記載されているかということが重要です。北海道に関する記述については、各者、どのように取り扱われていますか。

○鎌田小委員会委員長

各者北海道に関する写真や説明等を取り上げていますが、特に教育出版の掲載数が際立っており、北海道の四季の様子、川や地層、火山等を多く取り上げています。出版社別では東京書籍37、大日本図書4、学校図書12、教育出版58、啓林館31となっています。

○新谷委員（奥尻町教育長）

SDGsにかかわる教材はありましたか。

○鎌田小委員会委員長

各者、各単元やコラム、さく引、裏表紙等各者SDGsに関する表記が増えておりまして、SDGsに関する配慮がなされています。

○鈴木委員（厚沢部町教育長）

ICT活用に関する内容はどのように掲載されていますか。

○鎌田小委員会委員長

各者ICTの活用場面について表記の工夫がなされており、特に教育出版、啓林館、東京書籍についてはICTを活用することが想定される箇所がマークやQRコードで明示されています。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議》

○小板橋委員（せたな町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編修されていると感じます。

○出崎委員（江差町教育長）

各者、科学的な見方・考え方を育成することや、自然や科学への関心を高めることについて工夫がされていることが確認できました。

○鈴木委員（厚沢部町教育長）

問題解決時に活用したい既習内容を示すなど系統的な学習になるよう工夫された、教育出版がふさわしいと感じます。

○品野委員（乙部町教育長）

北海道に関する具体的な教材や資料などが豊富であり、児童の興味・関心を高めることができる教育出版がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、理科については、科学的な見方・考え方を育成することや、自然や科学への関心を高めること、さらには地域の教材・資料が多く扱われ児童の興味・関心を高めることのできる教育出版と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(4) 図画工作

《小委員会委員長報告》

○晴山小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○品野委員（乙部町教育長）

主体的な学びを促す工夫について、特に話題にあがった教科書はありましたか。

○晴山小委員会委員長

両者とも、自主性を促す、児童にとって楽しく、興味や関心の高まる魅力ある教材を充実させている点が話題になりました。

○新谷委員（奥尻町教育長）

ICT活用に関する内容はどのように掲載されていますか。

○晴山小委員会委員長

両者とも、ICTの活用に関し、二次元コードを配置し、タブレット端末を用いて用具の安全な使い方を動画で確認できたり、関連する各教科の動画を確認できるようになっています。

○小板橋委員（せたな町教育長）

SDGsや共生社会などの今日的課題について、特に話題にあがった教科書はありましたか。

○晴山小委員会委員長

両者とも、自然材の活用や材料の再利用を促したり、環境保全に寄与するような内容が設定されていると話題になりました。

○矢代委員（上ノ国町教育長）

インクルーシブ教育について、特に話題になった教科書はありましたか。

○晴山小委員会委員長

両者とも、書体はすべて読み取りやすいユニバーサルデザインフォントを採用し、単語は文節の途中で改行せずに、一目読みできるようにレイアウトされていると話題になりました。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議》

○鈴木委員（厚沢部町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編集されていると感じます。

○中山委員（今金町教育長）

児童の興味・関心を高めることについて、各者とも工夫がされていることが確認できました。

○出崎委員（江差町教育長）

学習をサポートするための主体的・対話的で深い学びへ導く投げかけがあり、学習の進め方が分かりやすい日本文教出版がふさわしいと感じます。

○小板橋委員（せたな町教育長）

児童が主体的に取り組み、学習意欲を高める工夫がされている日本文教出版がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、図画工作については、造形的な創造活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養うため、児童が主体的に学習するために、構成が工夫されている日本文教出版と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(5) 社会・地図

「社会・地図」については、小委員会委員長がまとめて報告した後、種目ごとに質疑応答、協議、採決することについて説明。

《小委員会委員長報告》

○安田小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答（社会）》

○新谷委員（奥尻町教育長）

今日的課題についてどのように扱っていますか。

○安田小委員会委員長

各者とも、SDGs・自然災害・防災教育・教科横断で取り組む等積極的に取り扱っており、特にICTを活用した学習への対応が充実した改定となっています。

○鈴木委員（厚沢部町教育長）

児童が自ら主体的に取り組めるような工夫について、どのような構成になっていますか。

○安田小委員会委員長

各者とも、学んだことをまとめて発展的な学習につなげる構成になっており、児童が主体的に取り組める工夫がされております。特に対話的な学習を促し、活発な表現活動に取り組める内容にな

っております。

○中山委員（今金町教育長）

アイヌ・北方領土・北海道に関する内容について、各者どのように取り扱っていますか。

○安田小委員会委員長

東京書籍が4学年で161か所、教育出版が265か所、日本文教出版が150か所と取り扱いが多く、コラム・解説・写真で掲載しております。

《質疑応答（地図）》

○出崎委員（江差町教育長）

デジタルコンテンツについてどのように扱っていますか。

○安田小委員会委員長

各者とも、多くのページにQRコードが掲載されており、動画・クイズ・地図PDF等が充実しています。

○新谷委員（奥尻町教育長）

児童が自ら主体的に取り組めるような工夫について、どのような構成になっていますか。

○安田小委員会委員長

各者とも、クイズや書き込みコーナー等工夫しております。又、キャラクターのセリフを効果的に掲載することで児童の気づきを支援する構成となっております。

○品野委員（乙部町教育長）

アイヌ・北方領土・北海道に関する内容について、各者どのように取り扱っていますか。

○安田小委員会委員長

東京書籍が56か所、帝国書院が68か所と取り扱いが多く、コラム・解説・写真で掲載しております。

— 小委員会委員長退室 —

《採択協議（社会）》

○品野委員（乙部町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編集されていると感じます。

○出崎委員（江差町教育長）

各者とも、公民的資質の基礎を養うため、主体的な学習活動を工夫されていることが確認できました。

○小板橋委員（せたな町教育長）

SDGsや自然災害、防災教育など今日的課題について大きく取り上げている特色がある教育出版がふさわしいと感じます。

○中山委員（今金町教育長）

領土に関する内容の充実が図られている教育出版がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、社会については、今日的な課題を大きく取り上げ、問題解決的な学習を進められる工夫がされている教育出版と決定してよろしいでしょうか。

— 採決・決定 —

《採択協議（地図）》

○中山委員（今金町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編集されていると感じます。

○小板橋委員（せたな町教育長）

都道府県の名称や位置に関して、各者とも工夫されていることが確認できました。

○品野委員（乙部町教育長）

地図の見やすさ・わかりやすさを追求し、構成も充実している帝国書院がふさわしいと感じます。

○鈴木委員（厚沢部町教育長）

北海道に関する資料の取り扱いも豊富な帝国書院がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、地図については、見やすさ・わかりやすさを追求し、構成も充実していることや、北海道に関する資料の取り扱いが豊富な帝国書院と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(6) 生活

《小委員会委員長報告》

○工藤小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○鈴木委員（厚沢部町教育長）

個別最適な学びと協働的学びの実現が求められていますが、どのように工夫していますか。また特に話題になった教科書はありましたか。

○工藤小委員会委員長

各者ともに 個別最適な学びの実現に向けては、児童の興味・関心・意欲等を踏まえて指導・支援する際に参考となるよう、具体的な例示や資料を掲載していました。協働的な学びの実現に向けては、活動や体験を通して得たきづきを友達通しで伝え合う姿や、多様な他者と関わる姿などを、写真やイラストについて具体的に例示しています。特に、啓林館、教育出版、光村図書で単元の流れを3段階で示していて、単元全体の見通しが立ちやすく、単元計画を立てやすい構成となっています。

○出崎委員（江差町教育長）

幼児教育との連携が求められていますが、各者どのように工夫していますか。また、特に話題になった教科書はありましたか。

○工藤小委員会委員長

各者ともスタートカリキュラムを位置づけることにより、無理なくスムーズに学校生活が始められるよう工夫するとともに、中学年以降の学習や他教科との接続を図るなど、系統的発展的に学習できるような工夫がされております。特に啓林館ではスタートブックとステップブックの資料単元を設けています。

○小板橋委員（せたな町教育長）

北海道に関する具体的な教材や資料等の取扱について、特に話題に上がった教科書はありますか。

○工藤小委員会委員長

東京書籍、教育出版、光村図書、啓林館の4者で教材や資料を複数活用しています。特に教育出版と光村図書については多く取り扱っています。

○矢代委員（上ノ国町教育長）

SDGsやLGBTに関わる教材はありましたか。

○工藤小委員会委員長

者とも単元毎、SDGsマークを掲示するなど工夫されています。LGBTについての教材の取扱はありませんが、各者とも、写真やイラストに性差や人種を差別しない工夫が見られました。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議》

○品野委員（乙部町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編集されていると感じます。

○新谷委員（奥尻町教育長）

各者とも具体的な体験、活動を通じた自立への基礎を養う学習活動の工夫がされていることが確認できました。

○小板橋委員（せたな町教育長）

児童が主体的に学習に取り組めるよう、ねらい・学習内容・学びのつながりを示している特色のある教育出版がふさわしいと感じます。

○中山委員（今金町教育長）

中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できる工夫がされている教育出版がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、生活については、児童が主体的に学習に取り組めるような特色や、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できる工夫がされている教育出版と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(7) 家庭

《小委員会委員長報告》

○草間小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○小板橋委員（せたな町教育長）

SDGsにかかわる教材はありましたか。

○草間小委員会委員長

各者ともに、SDGsを取り上げています。東京書籍については、SDGsの特設ページやWe

bサイトを新設しています。

開隆堂については、持続可能な未来につながるキャリアインタビューを記載していたり、単元ごとにSDGsとの関連付けを記載していたりしています。

○中山委員（今金町教育長）

QRコードにかかわる教材はありましたか。

○草間小委員会委員長

各者ともに、ほぼ全てのページに二次元コードがついています。二次元コードの内容としましては、ワークシートや基礎技術動画などとなっており、児童が一人一台端末を利用して、学習を進められるような工夫がされています。

○出崎委員（江差町教育長）

用具の使い方や安全への配慮について、どのような記載がなされていますか。

○草間小委員会委員長

各者とも、巻末に大きな写真やイラストを使って用具の使い方や安全への配慮について、右利き・左利きにも配慮して記載されています。また、動画コンテンツを使い、用具の使い方が分かりやすく示されています。

○矢代委員（上ノ国町教育長）

全体を通して特徴的な内容はありますか。

○草間小委員会委員長

各者とも、単元ごとに生活の見方・考え方として、協力、健康・快適・安全、生活文化、持続可能な社会の4つの視点とのかかわりについて記載されています。また、日本の伝統的な衣食住について取り上げられています。

— 小委員会委員長退室 —

《採択協議》

○品野委員（乙部町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編集されていると感じます。

○新谷委員（奥尻町教育長）

各者とも日常的に必要な基礎的・基本的知識や技能を身に着けるための工夫がなされていることが確認できました。

○出崎委員（江差町教育長）

手順、実習の基礎基本となる技能などの写真やイラストの例示により、学習の流れをわかりやすくしている特色がある開隆堂がふさわしいと感じます。

○鈴木委員（厚沢部町教育長）

主体的な学習を進められるよう、課題や学習の流れの提示に工夫がされている開隆堂がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、家庭については、よりよい生活のために、基礎的・基本的な知識や技能の指導、既習事項を活用した学習活動などの工夫がされ、また課題や学習の流れの提示に工夫がされている開隆堂と決定してよろしいでしょうか。

(8) 保健

《小委員会委員長報告》

○笹木小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○鈴木委員（厚沢部町教育長）

体育の標準授業時数は何時間ですか。そのうち、保健領域の授業時数は何パーセント程度ですか。

○笹木小委員会委員長

3・4年生は105時間、5・6年生は90時間です。そのうち、保健は3・4年生2学年間で8時間程度、1学年で4時間扱いとすると3.8パーセント。5・6年生は2学年間で16時間程度、同じく1学年で8時間扱いとすると8.9パーセントとなっています。

○小坂橋委員（せたな町教育長）

新型コロナウイルス感染症にかかわる教材はありましたか。

○笹木小委員会委員長

6年の「病気の予防」の「2感染症の予防」の中で、東京書籍は「はってん」の中で新聞記事や写真を掲載し、大きく取り上げています。大日本図書は病原体の写真が掲載されています。大修館書店では感染症の一例としてインフルエンザや新型コロナウイルス感染症を病原体の感染例として掲載しています。また、地域の保健活動の取り組みとしても紹介しています。文教社では病原体が原因で起こる感染症の一例として掲載されています。学研は「ほけんのはこ」で写真や説明文で紹介され、「しりょう 世界で流行した感染症の歴史」の中でも触れられています。光文書院は「広げよう 深めよう」で新しい感染症として紹介しています。また、各者ともに二次元コードによるウェブサイトの活用を図っております。

○品野委員（乙部町教育長）

QRコードについては、各者、どのように取り扱われていますか。

○笹木委員長

全者とも各小单元の中で、二次元コードを掲載し、ウェブサイトを活用できるよう工夫されています。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議》

○新谷委員（奥尻町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編集されていると感じます。

○出崎委員（江差町教育長）

各者、保健で身につけた知識を実生活や実社会に活かす態度を育てることについて、工夫がなされていることが確認できました。

○中山委員（今金町教育長）

子供たちが自らの健康課題に気づき、問題意識を高めるための資料を提示するなどの工夫がされている東京書籍がふさわしいと感じます。

○品野委員（乙部町教育長）

自分の生活やこれからの学習に活かすための活動を示すなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がされている東京書籍がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、保健については、健康の保持増進を図り、主体的な学習が進められるよう課題提示や実生活に即した展開の工夫がなされている東京書籍と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(9) 外国語

《小委員会委員長報告》

○黒川小委員会委員長報告

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○新谷委員（奥尻町教育長）

児童の興味・関心や学習意欲を高める工夫について、特に話題にあがった教科書はありましたか。

○黒川小委員会委員長

児童が主体的に学習に取り組めるように、各者とも工夫して扱っていましたが、特に東京書籍では単語・表現集を別冊にしており、また音声や映像を使った学び方のために様々な音声や映像をQRコードで提案するなど丁寧な取り扱いがなされていました。

○品野委員（乙部町教育長）

外国語における、聞くこと、話すこと、やり取り、発表、読むこと及び書くことの4技能5領域の総合的な指導について、各者、どのように取り扱って、工夫していますか。また、特に、話題になった教科書はありましたか。

○黒川小委員会委員長

4技能5領域の総合的な指導について、各者工夫しておりますが、特に、東京書籍では、音声から文字への流れを重視しつつ、各单元において、聞く、話す、読む、書くが技能別に強化されるための一定の流れがあり、協働的な学びを通してコミュニケーション活動につなげ、4技能5領域の総合的な配慮がなされておりました。

○鈴木委員（厚沢部町教育長）

北海道に関する記述はどのように扱われていましたか。

○黒川小委員会委員長

全者において取り扱っていましたが、特に教育出版社がアイヌ文化や北海道の自然などについて多く取り上げていました。

○出崎委員（江差町教育長）

他教科との関連に関する内容については、どのように扱われていましたか。

○黒川小委員会委員長

全者において取り扱っていましたが、特に東京書籍は、理科や家庭科の食物連鎖や、社会科の歴史などを多く取り扱っていました。

○中山委員（今金町教育長）

ICT活用に関する内容はどのように掲載されておりましたか。

○黒川小委員会委員長

全者において取り扱っていましたが、特に光村図書は、ICT活用法を1ページを使って詳しく取り扱ってました。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議》

○中山委員（今金町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編集されていると感じます。

○出崎委員（江差町教育長）

各者、児童が自ら課題に取り組み、主体的に学習に取り組める工夫がなされていることが確認できました。

○新谷委員（奥尻町教育長）

学習内容やテーマをもとに、視野を広げるなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている東京書籍がふさわしいと感じます。

○小板橋委員（せたな町教育長）

発音の学習を取り扱う内容が充実し、単元を振り返り自分の考えを表現する学習が充実している東京書籍がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、外国語については、児童の学習意欲を高める工夫や表現学習が充実している東京書籍と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(10) 音楽

《小委員会委員長報告》

○荒谷小委員会委員長（代理）

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○出崎委員（江差町教育長）

QRコードについては、各者、どのように取り扱われていますか。

○荒谷小委員会委員長（代理）

QRコードを読み取ることで、各者において、コンテンツが用意されています。教育芸術社は、歌唱教材で、授業以外の時間でも曲の雰囲気をつかんだり、個別に練習したりできるように、音楽を聴くことができます。また、音楽づくりの教材では対話的なコンテンツで音楽づくりの学習をサポートしてくれます。教育出版は、鑑賞教材において、オーケストラなどの原曲のスコアを表示し、

視覚的に捉えられるコンテンツが用意されています。また、音楽に合わせて体を動かす活動では具体的な動きが分かるような動画コンテンツが用意されています。

○新谷委員（奥尻町教育長）

教科書採択では、教科書に北海道に関することがどのように記述されているかということが重要です。北海道に関する記述については、各者どのように取り扱われていますか。

○荒谷小委員会委員長（代理）

各者とも、4・5年生の学習で北海道に関する内容が出ています。教育芸術社は、4年生でアイヌの古式舞踊の説明が、5年生では江差追分の説明やソーラン節の鑑賞が出ています。教育出版は4・5年ともにソーラン節が出ており、特に4年生では歌唱できるように楽譜も表示されています。5年生は民謡の一つとして江差追分やソーラン節が地図に記載されています。

○品野委員（乙部町教育長）

児童が、自ら課題に取り組み、主体的に学習に取り組めるような工夫について、特に、話題にあった教科書はありましたか。

○荒谷小委員会委員長（代理）

教育芸術社では、子どもたちがマークを見ることで、何を学ぶのか、何ができるようになるのかを明確化し、見通しをもって学習できるように工夫されています。教育出版では、まなびナビマークで学び方を例示したり、関連する内容や振り返りなどで既習内容を確認したりすることで、子どもが見通しをもって学習できるように工夫されています。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議》

○鈴木委員（厚沢部町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編集されていると感じます。

○中山委員（今金町教育長）

国や北海道の伝統音楽の指導にかかわり、各者とも北海道の民謡などを取り扱っていることが確認できました。

○出崎委員（江差町教育長）

ワイドな紙面構成、文字やイラストなどによる視覚への訴えや活動例を適切に示している特色があり、教育出版がふさわしいと感じます。

○小板橋委員（せたな町教育長）

音楽の基礎・基本となる共通事項や主体的な学習のための手立てが分かりやすく明示されている教育出版がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、音楽については、ワイドな紙面構成、文字やイラストなどによる視覚への訴えや活動例を適切に示し、さらには基礎・基本となる共通事項や主体的な学習のための手立てが分かりやすく明示されている教育出版と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

《小委員会委員長報告》

○間宮小委員会委員長報告

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○中山委員（今金町教育長）

SDGsやLGBTQにかかわる教材はありましたか。

○間宮小委員会委員長

各者ともSDGsに関わる教材は取り上げられていますが、特に日本文教出版は、巻末に「SDGsで考えよう」が配置され、SDGs CLUBで17の目標と教材とのつながりや現代的・社会的な課題について知り、持続可能な発展について考えることができます。また、日本ユニセフ協会ホームページにつながり17の目標について説明されています。LGBTQにかかわる教材として東京書籍と教育出版と光村図書においては、LGBTQを題材とした絵本の紹介、LGBTQに関する教材はないものの、人種など、個性、多様性に配慮した挿絵・記述となっています。

○出崎委員（江差町）

QRコードについては、各者、どのように扱われていますか。

○間宮小委員会委員長

各者とも各学年に取り扱いがあり、個別最適な学びの実現に向けて、朗読、デジタルノート、スライドショーなどの動画、資料の工夫があり、児童の学びの幅を広げ、考えを深めることができます。特に、日本文教出版は、授業の導入や展開など自由に活用できるコンテンツが豊富です。また、教育出版は、「学びリンク」により、教材への理解を助けたり、関連図書の紹介をしたり、デジタル機器を使った学習にも活用できるようにしています。

○新谷委員（奥尻町教育長）

情報モラルに関する記述について、各者、どのように扱われていますか。

○間宮小委員会委員長

各者とも情報モラルについて、児童の発達段階に合わせて工夫されています。特に学研は、児童の発達や成長に合わせた教材を、情報の扱い方から始まり、SNSのコミュニケーションのあり方まで系統的に取り上げられています。また、光村は、学年ごとに関連する内容項目を通して、情報を巡る課題と向き合えるようユニット構成されています。

— 小委員会委員長退室 —

《採択協議》

○小板橋委員（せたな町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえて編集されていると感じます。

○鈴木委員（厚沢部町教育長）

各者、授業で学んだことを日常生活で活かしたり、学んだことを自分の生き方や日常生活につながられるよう工夫がされていることが確認できました。

○品野委員（乙部町教育長）

児童の発達段階にあわせて家庭・学校内から実社会へと視野を広げていける特色のある日本文教

出版がふさわしいと感じます。

○新谷委員（奥尻町教育長）

学習意欲を高め、主体的な学習態度の育成や自らの道徳性に係る成長を実感させ児童の学習意欲を高める工夫がされている日本文教出版がふさわしいと考えます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、道徳については、児童の発達段階にあわせて家庭・学校内から実社会へと視野を広げていける特色、主体的な学習態度の育成と学習意欲を高める工夫がされている日本文教出版と決定してよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

(12) 附則第9条図書

文部科学省発行の一般図書一覧に掲載されている図書のうち、前回、調査研究した令和4年度以降に追加された本について、小委員会で調査研究を行ったことについて説明。

《小委員会委員長報告》

○佐藤小委員会委員長

調査研究の経緯、観点、項目、各者の調査結果の概要について報告書（様式1）に基づき報告。

《質疑応答》

○出崎委員（江差町教育長）

日常生活との結びつきについて、各者どのように取り扱っていますか。

○佐藤小委員会委員長

各者とも、日常生活と結びつくような工夫がされています。A者は、あいさつについて、取り扱っています。B者は、朝昼晩、四季の経過などについて、取り扱っています。C者は、家族や友達、公共の場において、相手や他者の気持ちを考えた行動について、取り扱っています。D者は、アナログ時計の読み方について、取り扱っています。E者は、日常生活に使う計算や図形について、取り扱っています。F者は、日常生活を豊かにする音楽について、取り扱っています。G者は、日常生活で楽しめる指、手、体遊びを取り扱っています。H者は、日常生活を豊かにする音楽について、取り扱っています。I者は、日常生活場面の行動について、取り扱っています。

○小板橋委員（せたな町教育長）

児童にとっての親しみやすさ、読みやすさなどは、どのような点ですか。

○佐藤小委員会委員長

A者は、挿絵の背景を簡素にすることで、イラストに注目しやすくなっています。B者は、色彩豊かな挿絵やUDフォントで読みやすくなっています。C者は、場面や表情が分かりやすいイラストで、視覚的に理解されやすくなっています。D者は、音声で時刻を教えてくれるため、自学自習がしやすくなっています。E者は、数や図形などを視覚的に捉えやすくなっています。F者は、大きなボタンや音色やスピードの変化で繰り返し楽しめるようになっています。G者は、じゃんけんや旗揚げゲームなどの簡単な遊びを、障がいに合わせて選択することができるようになっています。H者は、楽器には平仮名でふりがながついていて、読みやすくなっています。I者は、日常生活場面の行動が簡潔なイラストで順番に示されていて、視覚的に理解されやすくなっています。

－ 小委員会委員長退室 －

《採択協議》

○品野委員（乙部町教育長）

調査研究の報告書や委員長の報告から、各者とも学習指導要領の目標・内容をふまえるとともに、特別支援学級の子供たちの実態に応じて編修されていると感じます。

○新谷委員（奥尻町教育長）

各者、子どもたちの日常生活との結びつきについて、配慮や工夫が確認できました。

○鈴木委員（厚沢部町教育長）

各者とも子供たちにとって親しみやすくわかりやすいなどの工夫がされていると考えます。

○中山委員（今金町教育長）

各者、表紙や体裁、製本など、使用する子どもたちに配慮されていると感じます。

○協議会長

これまでの議論を踏まえ、一般図書については、日常生活との結びつきについて、配慮や工夫がされていること、親しみやすくわかりやすいなどの工夫がされており、また安全面を考慮した配慮もあることなども考慮し、北海道教育委員会作成の採択参考資料に示されている331点について、各小学校の希望を踏まえ、各町教育委員会において、児童の障害の種類や程度に応じて採択することよろしいでしょうか。

－ 採決・決定 －

5 情報開示の時期、方法・内容について

- ・開示の時期については、全町の教育委員会での採択終了後、統一で行う。
 - ・開示内容については、採択教科書名、採択理由、協議会委員名並びに調査委員会委員名、調査委員会から協議会へ提出された報告書、議事録とする。
 - ・開示を行っていることについて、町ホームページに掲載するなど、積極的に広報活動を行うこと。
 - ・開示方法については、各町教育委員会に関係書類及び閲覧簿を備え付け、閲覧の申し出があった場合、情報公開条例の手続きを経ず閲覧させること。
 - ・採択を行った教育委員会は、速やかに事務局へ連絡すること。
- 以上について出崎事務局長より説明し、再確認を行った。

6 閉 会